

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

東北集団精神療法研究会 平成 28 年度第 4 回 研修会（事例検討）のご案内
東北集団精神療法研究会実行委員会

盛夏の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、10月9日に事例検討会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加を、お待ちしております。

記

1. 内容 平成 28 年度第 4 回研修会「事例検討」
スーパーバイザー 高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所・東京集団精神療法研究所）
事例提供者 藤澤 美穂（臨床心理士、岩手医科大学教養教育センター）

事例概要 「座談会」グループで、繰り返される語りを考える

非常勤で従事している精神科デイケアでのグループ「座談会」について、検討したい。このグループは 2013 年に開始され、現在まで、月 2 回、45 分のセッションをおこなっている。参加者はデイケア利用中の成人メンバーで、最近では 8 名～10 名のメンバー＋スタッフ 2 名での会となることが多い。今回は、開始当初から参加するメンバーによる、繰り返される語りに着目し、このグループでなにが起きているのか、考えたい。

2. 日時 平成 28 年 10 月 9 日（日）13:00-16:00（受付開始 12:30）
3. 会場 仙台市医師会館（仙台市若林区舟丁 64-12）地下鉄南北線「河原町」下車 北 1 出口徒歩 3 分
4. 参加費 6,000 円（参加決定後、振込先等のお知らせをいたします）
5. 対象 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士 等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方）
6. 参加申し込み方法
8 月 5 日（月）～9 月 30 日（金）の申し込み期間中に、メールにてお申し込みください（定員 40 名）。
<申し込みアドレス tohoku.group.study@gmail.com>
メールの件名を「10 月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職名、④連絡のつくメールアドレスを記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。
* 集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書ご希望の方はその旨お知らせ下さい。

講師略歴

高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所 所長、東京集団精神療法研究所）

早稲田大学第一文学部（哲学科心理学専攻）卒。所属：クボタ心理福祉研究所（所長）、東京集団精神療法研究所（役員）、株式会社デラ（顧問）、HSP 研究所（主任研究員）、デザインフィールド、東京国際大学大学院（非常勤講師）学会：日本集団精神療法学会（常任理事）、日本精神保健看護学会、日本病院地域精神医学会、全国保健・医療・福祉心理職能協会（役員）、日本産業カウンセラー協会、日本健康心理学会、日本総合健診医学会、日本人間ドック学会、International Association Of Group Psychotherapy (IAGP)。

経歴：都立世田谷リハビリテーションセンター、都立梅ヶ丘病院、日野保健所（兼務）、都立松沢病院、日本赤十字看護大学（非常勤）、聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター（非常勤）、東海大学付属八王子病院健康管理室（非常勤）等。

東北集団精神療法研究会事務局

E-mail: tohoku.group.study@gmail.com（お問い合わせはメールにてお願いいたします）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野 藤澤美穂